

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (1/7)

認定番号: 0206-1608, サービス名称: SWINGクラウドサービス, 事業者名称: 株式会社CIJ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
1	開示情報の時点	開示情報の日付	必須	2020年7月10日
- 事業所・事業				
2	事業所等の概要	事業者名	必須	株式会社CIJ
3		設立年・事業年数	必須	1976年
		設立後の事業年数(1年に満たない場合は月数)		44年
4		事業所	必須	事業者の本店住所・郵便番号 神奈川県横浜市西区平沼1-2-24(〒220-0023) 横浜NTビル
	事業所数(国内、国外)	国内8か所		
	主な事業所の所在地	横浜、北海道、東京、名古屋、大阪、京都、福岡		
5	事業の概要	主な事業の概要 事業者の主要な事業の概要 (ASP・SaaS以外も含む) <100字以内で記述>	必須	システム開発およびシステム開発に関連するサービス
- 人材				
6	代表者	代表者氏名	必須	坂元 昭彦
		代表者写真	選択	-
		代表者年齢		-
		代表者経歴(学歴、業務履歴、資格等)		-
7	経営者	役員数	選択	20名
		役員氏名及び役職名		取締役会長:大西 重之/代表取締役社長:坂元 昭彦/取締役、常務執行役員、高度技術長 兼 ADM本部長 兼 法務・監査室長:高見沢 正己/取締役、常務執行役員・営業本部長 兼 金融ビジネス事業部長:川上 淳/取締役、上席執行役員、事業推進本部長 兼 情報システム部長:茨木 暢靖/取締役、執行役員、ワイドビジネス事業部長:久保 重成/上席執行役員、西日本ビジネス事業部長 兼 九州支社長:石田 幸幸/執行役員、経理部長:染谷 行俊/執行役員、グローバル・デジタルビジネス事業部長 兼 グローバル推進部長:加藤 仁/執行役員、西日本ビジネス事業部副事業部長 兼 第二西日本ソリューション部長:野本 高士/執行役員、オープン基盤ビジネス事業部長:前田 久男/執行役員、SIビジネス事業部長:加藤 雅人/執行役員、経営企画部長:森田 高志/執行役員、金融ビジネス事業部副事業部長:櫻井 宏和/取締役(社外取締役):大谷 真、阿江 勉、最上 義彦/監査役(社外監査役):嶋立 直路、田邊 仁一、松尾 俊博
8	従業員	従業員数	選択	852名
- 財務状況				
9	財務データ	売上高	必須	11,573,085千円(2019年6月期)
10		経常利益	選択	3,283,683千円(2019年6月期)
11		資本金	必須	2,270,228千円(2019年6月30日)
12		自己資本比率	選択	86.8%(2019年6月30日)
13		キャッシュフロー対有利子負債比率	選択	-

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (2/7)

認定番号: 0206-1608, サービス名称: SWINGクラウドサービス, 事業者名称: 株式会社CIJ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
14		インタレスト・カバレッジ・レシオ	事業者全体のインタレスト・カバレッジ・レシオ(単独ベース)(単位:%)	選択	-
15	財務信頼性	上場の有無	株式上場の有無と、上場の場合は市場名	選択	有 東京証券取引所市場第一部
16		財務監査・財務データの状況	該当する財務監査・財務データの状況を、以下より選択する。 ①会計監査人による会計監査、②会計参与による監査、③中小企業会計によるチェックリストに基づく財務データ、④いずれでもない	選択	①
17		決算公告	決算公告の実施の有無	選択	無し(有価証券報告書を提出しているため、会社法第440条第4項の規定に従い決算公告は掲載しておりません)
- 資本関係・取引関係					
18	資本関係	株主構成	大株主の名称(上位5株主程度)、及び各々の株式保有比率	選択	1. 株式会社光通信(8.68%) 2. CIJ社員持株会(4.41%) 3. 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)(4.00%) 4. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)(3.16%) 5. 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ(2.88%) ※自己株式を除く
19	取引関係	大口取引先	大口取引先の名称	選択	SCSK株式会社、TIS株式会社、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ、東京都、NTTテクノクロス株式会社、株式会社日立産業制御ソリューションズ、オムロンソーシアルソリューションズ株式会社、株式会社日立製作所、三和シャッター工業株式会社、富士通株式会社
20		主要取引金融機関	主要取引金融機関の名称	選択	みずほ銀行、三井住友銀行、神奈川銀行、三菱UFJ銀行、横浜銀行
21		所属団体	所属している業界団体、経済団体等の名称	選択	IT検証産業協会(IVIA) ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム(aspic) 保険医療福祉情報システム工業会(JAHIS) 一般社団法人情報サービス産業協会(JISA) 一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会(神情協、KIA) 一般社団法人情報処理学会(IPSJ) 一般財団法人日本科学技術連盟(JUSE)
- コンプライアンス					
22	組織体制	コンプライアンス担当役員	コンプライアンス担当の役員氏名	選択	高見沢正己
23		専担の部署・会議体	コンプライアンスを担当する社内の部署・会議体の有無と、存在する場合は社内の部署名・会議体名	選択	経営企画部
24	書類	情報セキュリティに関する規程等の整備	情報セキュリティに関する基本方針・規程・マニュアル等書類の名称	必須○	情報セキュリティ基本方針 情報リスク管理規則 情報セキュリティ管理規則 情報システム管理規則
			上記の書類の経営陣による承認の有無		有(但し基本となる情報セキュリティ基本方針のみ)
25		勧誘・販売に関する規程等の整備	勧誘・販売に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、書類がある場合はそれらの書類名	選択	-
		上記の書類の経営陣による承認の有無		-	
26	ASP・SaaSの苦情対応に関する規程等の整備	ASP・SaaSの苦情処理に関する基本方針・規程・マニュアル等の有無と、書類がある場合はそれらの書類名	必須	規定はなし。	
		上記の書類の経営陣による承認の有無		無	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (3/7)

認定番号: 0206-1608, サービス名称: SWINGクラウドサービス, 事業者名称: 株式会社CIJ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容	
- サービス基本特性					
27	サービス内容	サービス名称	必須	SWINGクラウドサービス	
28		サービス開始時期	申請したASP・SaaSのサービス開始年月日(西暦)	必須	2013年05月01日
			サービス開始から申請時までの間の大きなリニューアル等実施の有無と、行われた場合はリニューアル年月日(西暦)		無
29		サービスの基本タイプ	アプリケーションサービス、ネットワーク基盤サービス、ASP基盤サービス、その他サービスの4つの中から該当タイプを選択	必須	アプリケーションサービス
30		サービスの内容・範囲	申請したASP・SaaSのサービスの内容・特徴 <500字以内で記述>	必須	SWING財務会計は、日本初の社会福祉法人に特化した財務会計ソフトで、30年以上の歴史と多くの実績を持つ。これをASPとして提供するのがSWING財務会計ASPサービスである。クラウドコンピューティングの利点を最大限に活かし、内部統制、コンプライアンス、BCP、コスト改善などを実現。また、顧客-ASPサーバ間を専用のVPNで接続する為、データの傍受に注意を払う必要がない。
	他の事業者との間でサービス連携を行っていることの有無と、ある場合はその内容 <前記述と合わせて500字以内で記述>		無		
31	サービスのカスタマイズ範囲	アプリケーションのカスタマイズの範囲(契約内容に依存する場合はその旨記述) <200字以内で記述>	必須	無	
32	サービスの 変更・ 終了	サービス(事業)変更・終了時の事前告知	必須○	利用者への告知時期(事前の告知時期を1ヶ月前、3ヶ月前、6ヶ月前、12ヶ月前等の単位で記述)	6か月前
				告知方法	メール、郵送
サービス(事業)変更・終了後の対応・代替措置		必須	対応・代替措置の基本方針の有無と、基本方針がある場合はその概略	無	
			基本方針に沿った具体的なユーザへの対応策(代替サービスの紹介等)の有無と、対応策がある場合はその概略	無	
契約終了時の情報資産(ユーザデータ等)の返却責任の有無		無			
34	サービス(事業)変更・終了に係る問合せ先	問合せ先(通常の苦情等の問合せ窓口も含む)の有無と、問合せ先がある場合は名称・受付時間	必須○	SWINGサポートセンター 受付時間: 10:00-12:00、13:00-17:00	
35	サービス 料金	課金方法	必須	従量部分の課金方法	無
				固定部分の課金方法	サービス利用料(固定)/月・CAL+通信機器レンタル料/月
料金体系		必須	初期費用額	個別見積	
			月額利用額	32,000円/月~ (財務本体のみ1CAL+通信機器レンタル料・5年契約)~	
			最低利用契約期間	5年	
37	解約時ペナルティ	解約時違約金(ユーザ側)の有無と、違約金がある場合はその額	必須	5年未満で解約した場合、5年利用したと想定された額を請求。	
38	利用者からの解約事前受付期限	利用者からのサービス解約の受付期限の有無と、有りの場合はその期限(何日・何ヶ月前かを記述)	必須	6か月前	

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (4/7)

認定番号: 0206-1608, サービス名称: SWINGクラウドサービス, 事業者名称: 株式会社CIJ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
39	サービス稼働設定値	サービス稼働率のこれまでの実績値、またはやむなき理由により実績値が記載できない場合はその理由と目標値	必須	2019年7月1日～2020年6月30日 稼働率: 99.8%
		申請したサービスが該当する「情報セキュリティ対策ガイドライン」におけるサービス種別のパターン番号と稼働率の対策参照値		パターン2: 対策参照値 95%以上
		サービス停止の事故歴		有: ソフトウェア障害 6件、ハード障害1件、OS設定不備 3件
40	サービスパフォーマンスの管理	機器、ソフトウェア等のシステム障害によるサービス応答速度の低下等の検知方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の検知方法)	選択	無
		サービス応答速度等のサービスパフォーマンスの正常性の把握方法 (検知の場所、検知のインターバル、画面の表示チェック等の把握方法)		無。但し、ログは定期的に取り扱っており、1回/週サーバ側のトラブルをチェック。
41	サービスパフォーマンスの増強	ネットワーク・機器等の増強判断基準あるいは計画の有無、判断基準や計画がある場合は増強の技術的措置(負荷分散対策、ネットワークルーティング、圧縮等)の概要	選択	無
42	サービス品質 認証取得・監査実施	プライバシーマーク、ISMS(JIS Q 27001など)、ITSMS(JIS Q 20000-1など)の取得、18号監査(米ではSAS70)の監査報告書作成の有無、上記がある場合は認証名あるいは監査の名称	選択	有(プライバシーマーク、ISMS)
43	個人情報の取扱い	個人情報を収集する際の利用目的の明示	必須	有
44	脆弱性診断	診断の対象(アプリケーション、OS、ハードウェア等)	選択	—
		診断の頻度、診断の結果から対策が必要となった部分に対する対応状況(対象ごとに)		—
45	バックアップ対策	バックアップ実施インターバル	必須	1日
		世代バックアップ(何世代前までかを記述)	必須	2世代
46	バックアップ管理	バックアップ確認のインターバル	選択	1週間
47	受賞・表彰歴	ASP・SaaSに関連する各種アワード等の受賞歴	選択	無
48	SLA (サービスレベル・アグリーメント)	本審査基準に含まれる開示項目がSLAとして契約書に添付されるか否か	必須	否
49	サービス利用量 利用者数	申請したASP・SaaSのサービスの利用者ライセンス数 (同時接続ユーザ数か、実ユーザ数かも明示)	選択	実ユーザ数(CAL): 396CAL(51社)
50	サービス利用量 代理店数	申請したASP・SaaSのサービスの取扱い代理店数	選択	無
- アプリケーション、プラットフォーム、サーバ・ストレージ等				
51	内容	サービスを実現する主要ソフトウェア	必須	SWING財務会計システム
		主要ソフトウェアの概要 <200字以内で記述>	必須	SWING財務会計システム SWING財務会計ASPの基幹PGM。ミドルウェアMagic uniPaaS Clinet V1Plus上で起動するデスクトッププログラム。シンククライアントソフトを用いてASP提供している。
52	主要ソフトウェアの提供事業者	提供事業者の名称	必須	株式会社CIJ

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (5/7)

認定番号: 0206-1608, サービス名称: SWINGクラウドサービス, 事業者名称: 株式会社CIJ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
53	連携・拡張性	他システム等との連携方法	選択	無
		標準的でないAPI等を他システム等連携のために使用している場合、そのAPI等の公表の可否		—
54	セキュリティ	死活監視(ソフトウェア、機器)	必須○	サーバのみ10分間隔
		障害時の利用者への通知時間		3時間以内に連絡を目標。 但し、営業日17:00以降については翌営業日連絡となる。
55	障害監視(ソフトウェア、機器)	障害監視の有無	必須	有
56	時刻同期	システムの時刻同期方法	必須	microsoftタイムサーバから時刻を収集。 1サーバ(セグメント内タイムサーバ)にて時刻をmicrosoftタイムサーバから取得し、その後他サーバへ時刻を通知。
57	ウイルスチェック	メール、ダウンロードファイル、サーバ上のファイルアクセスに対する対処の有無と、対処がある場合はパターンファイルの更新間隔(ベンダーリリースからの時間)	必須○	有り パターンファイル更新間隔 24時間以内
58	記録(ログ等)	利用者の利用状況、例外処理及びセキュリティ事象の記録(ログ等)取得の有無と、記録(ログ等)がある場合にはその保存期間	必須○	Windowsイベントログ(システム・Application): 保管期間1ヶ月以上 Windowsイベントログ(セキュリティ) : 保管期間1週間以上
59	セキュリティパッチ管理	パッチの更新間隔(ベンダーリリースからパッチ更新開始までの時間)	必須○	半年 (4月、10月)
- ネットワーク				
60	回線	専用線(VPNを含む)、インターネット等の回線の種類	必須	NTT 光ファイバー回線(ファミリー/マンションタイプ) IIJ社提供VPN網
		ユーザ接続回線について、ASP・SaaS事業者が負う責任範囲	必須	ASP側設置VPNIにつなっている回線のみ。
61	推奨帯域	推奨帯域の有無と、推奨帯域がある場合はそのデータ通信速度の範囲	必須	有 100Mbps以上推奨
62	推奨端末	パソコン、携帯電話等の端末の種類、OS等	必須	パソコンのみ Windows 8.1 Windows 10 Professional
		利用するブラウザの種類	必須	無 クライアント側は弊社指定のシンクライアントソフトをインストールして頂き、それを利用してサービスを利用頂きます。
63	ファイアウォール設置等	ファイアウォール設置等の不正アクセスを防止する措置の有無	必須○	有
64	不正侵入検知	不正パケット、非権限者による不正なサーバ侵入に対する検知の有無	必須	有
65	ネットワーク監視	事業者とエンドユーザとの間のネットワーク(専用線等)において障害が発生した際の通報時間	選択	リアルタイムでメールが送付される。
66	ID・パスワードの運用管理	IDやパスワードの運用管理方法の規程の有無	必須○	有
67	ユーザ認証	ユーザ(利用者)のアクセスを管理するための認証方法、特定の場所及び装置からの接続を認証する方法等	必須○	各ユーザにID/パスワードを付与 VPNIによるNAT変換で通信を行っている為、VPNルータのあるセグメント以外からのアクセス不可。
68	管理者認証	サーバ運用側(サービス提供側)の管理者権限の登録・登録削除の正式な手順の有無	必須○	有

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (6/7)

認定番号: 0206-1608, サービス名称: SWINGクラウドサービス, 事業者名称: 株式会社CIJ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
69		なりすまし対策(事業者サイド)	必須	無 クライアントはインターネットを経由してASPサーバに接続しないのと、IPアドレス指定でサーバに接続するため、なりすまし不可能。
70		その他セキュリティ対策	選択	VPNでの顧客通信の為、傍受が困難。
- ハウジング(サーバ設置場所)				
71	施設建築物	建物形態	必須	データセンター専用建屋
72		所在地	必須	日本(関東)
73		耐震・免震構造	必須	耐震構造・重要度係数1.25(建築基準法の1.25倍の耐力) 構造体の耐震の分類: II類 ※II類: 大地震動後、構造体の大きな補修をすることなく建築物を使用できることを目標とし、人命の安全確保に加えて機能確保が図られるものとする建物。 ※大地震動: 気象庁震度階で震度6強~7程度に相当する地震動
		免震構造や制震構造の有無		無: 耐震構造
74	非常用電源設備	無停電電源	必須	UPSあり 定格負荷10分間
75		給電ルート	必須	同一変電所からの2系統受電
76		非常用電源	必須	非常用発電機あり 最大負荷24時間運転分の燃料を備蓄
77	消火設備	サーバールーム内消火設備	必須	ガス系消火設備を設置
78		火災感知・報知システム	必須	火災検知システムあり
79	避雷対策設備	直撃雷対策	必須	有: 避雷針、避雷器を設置
80		誘導雷対策	必須	有: 避雷器を設置し、サージ電圧を低減 最大対応電圧: 非公開
81	空調設備	十分な空調設備	選択	非公開
82	セキュリティ	入退館管理等	必須	入退室記録あり 1年間保管 監視カメラあり 24時間365日稼働 保存期間3ヶ月
				あり
83	媒体の保管	紙、磁気テープ、光メディア等の媒体の保管のための鍵付きキャビネットの有無	必須	なし。
				なし。
84		その他特筆すべきセキュリティ対策を記述(破壊侵入防止対策、防犯監視対策等)	選択	エリア別入退室管理を実施しております。 監視カメラ、サーバー室の温度、湿度、電力状況を中央監視室にて24時間365日常時監視しております。

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。

ASP・SaaS安全・信頼性に係る情報開示認定制度 認定サービスの申請内容 (7/7)

認定番号: 0206-1608, サービス名称: SWINGクラウドサービス, 事業者名称: 株式会社CIJ

【審査対象項目】		【記述内容】	必須/選択	申請内容
- サービスサポート				
85	連絡先	申請者の電話/FAX、Web、電子メール等の連絡先	必須○	SWINGサポートセンター E-mail : swing3210@cij.co.jp 電話 : 03-3523-2080
		代理店連絡先の有無と、ある場合は代理店名称、代理店の本店の所在地と連絡先		代理店無
86	営業日・時間	営業曜日、営業時間(受付時間)	必須	営業曜日: 月曜日～金曜日(祝祭日除く) 10:00-17:00(但し12:00-13:00除く)
		メンテナンス実施時間		無
87	サービス窓口(苦情受付)	サービスサポートの稼働率の実績値(単位:%)	選択	133%
		放棄率の実績値(単位:%)		3%
		応答時間遵守率の実績値(単位:%)		無
		基準時間完了率の実績値(単位:%)		無
88	サポート範囲・手段	サポート範囲	必須	操作説明、不具合受付
		サポート手段(電話、電子メールの返信等)		電話
89	サービスダウンしない仕組み	サービスが停止しない仕組み(冗長化、負荷分散等)	必須	有(冗長化) IaaS業者クラウドサービス(クラウドサービスVシリーズ)を利用。
90	事故発生時の責任と補償範囲	ASP・SaaS事業者の事故責任の範囲と補償範囲が記述された文書の有無、有る場合はその文書名称	必須	有
91	サービス通知・報告	利用者への告知時期 (1か月前、3か月前、6か月前、12か月前等の単位で記述)	必須○	2日前～1週間前
		告知方法		メール
		記述よりも短い告知時期での緊急メンテナンスの有無		有 電話での通知
92	障害・災害発生時の通知	障害発生時通知の有無	必須○	担当者への電話連絡。 ホームページへの障害告知。
93	定期報告	利用者への定期報告の有無 (アプリケーション、サーバ、プラットフォーム、その他機器の監視結果、サービス稼働率、SLAの実施結果等)	必須	無

(注) 必須/選択欄の「必須○」とは、一定の水準を考慮すべき必須開示項目となります。

※本資料は一般社団法人 ASP・SaaS・AI・IoT クラウド産業協会から公開しております。本資料及び記載情報の転載、複製はご遠慮願います。